

# 令和5年度春期 健康食品管理士認定試験問題

◎ 指示があるまで開かないこと。  
(令和5年5月21日)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

## 注意事項

1. 解答時間は次のとおりとする。  
13時00分～15時30分
2. 解答方法は次のとおりである。

1) 各問題には1から5までの五つの選択肢があるので、そのうち質問に適した答えを1つ選び、次の例にならってマークシート用紙に記入すること。

(例) 問題101. 県庁所在地はどれか。

- 1) 栃木市
- 2) 川崎市
- 3) 神戸市
- 4) 倉敷市
- 5) 別府市

正解は「3」であるからマークシート用紙の

101 (1) (2) (3) (4) (5) のうち (3) をマークして

101 (1) (2) (3) (4) (5) と記入すること。

- 2) 答案の作成には鉛筆を使用し、濃くマークすること。

良い解答の例: (3) (濃くマークすること)

悪い解答の例: (1) (2) (5) (解答したことにならない)

- 3) 答えを修正した場合は、必ず消しゴムであとが残らないように完全に消すこと。鉛筆の色を残したり「X」のような消し方などをしたりすると、修正したことにならないので注意すること。
- 4) マークシートは折り曲げたりメモやチェックで汚したりしないように注意すること。
- 5) この問題用紙は持ち帰ること。

問題 1. 平成 30 年に死因の第 2 位はどれか。

- 1) 肺炎
- 2) 自殺
- 3) 心疾患
- 4) 悪性新生物
- 5) 脳血管疾患

問題 2. 兵士に栄養学的介入を行い、脚気を防いだ医師は誰か。

- 1) 緒方洪庵
- 2) 森 鷗外
- 3) ベルツ博士
- 4) 高木兼寛
- 5) シーボルト

問題 3. 食品の第 3 次機能に該当する事項はどれか。

- 1) チーズが筋肉形成の栄養素になる。
- 2) 柿が色づいておいしそうに見える。
- 3) 発酵食品の乳酸菌が整腸作用をする。
- 4) お餅のデンプンがエネルギー源となる。
- 5) いちごエッセンスがアイスクリームを美味しくする。

問題 4. フードファディズムに該当する表現はどれか。

- 1) この天然アガリクスはがん治療に有効です。
- 2) 食塩でも多量に摂取すれば死ぬことがあります。
- 3) 露地野菜よりハウス野菜の方がビタミン含量が少ないです。
- 4) トリプトファンは必須アミノ酸としてあなたの体に役立ちます。
- 5) オルニチンはシジミに含まれるアミノ酸ですが効果のほどはわかりません。

問題 5. サーチュン (Sirtuin) 遺伝子を活性化する赤ワインに含まれる物質はどれか。

- 1) シュウ酸
- 2) 没食子酸
- 3) クロトン油
- 4) フェロジピン
- 5) レスベラトロール

問題 6. 米国において 1994 (平成 6) 年 10 月に法制化されたのはどれか。

- 1) QHC : Qualified Health Claim
- 2) NDI : New Dietary Ingredient
- 3) FDAC : Food, Drug and Cosmetic Act
- 4) NLEA : Nutrition Labeling and Education Act
- 5) DSHEA: Dietary Supplement, Health and Education Act

問題 7. 健康食品の効能・効果と素材情報に関して最も重要なことは何か。

- 1) 値段と効果・効能は比例している。
- 2) 素材情報と製品情報は異なっている。
- 3) 成分が入っていれば効果が期待できる。
- 4) NHK 等で放送された素材の効果は期待できる。
- 5) 病気に対する効果の宣伝されているものを選択する。

問題 8. 左側の食品を右側の名称で表記すると医薬品扱いになるので食品として認められないのはどれか。

- |            |       |       |
|------------|-------|-------|
| 1) ナツメ     | _____ | タイソウ  |
| 2) 山 芋     | _____ | 自然薯   |
| 3) コブラの肝   | _____ | 蛇 肝   |
| 4) プラセンタ   | _____ | 胎 盤   |
| 5) C o Q10 | _____ | 補酵素 Q |

問題 9. 食品としての販売が認められないのはどれか。

- 1) クコの根皮
- 2) アンズの種子
- 3) キダチアロエの葉
- 4) オオカラスウリの種子
- 5) サルノコシカケの子実体

問題 10. 「ある物質が毒物であるか無いかは単にその量に依存する」ということを最初に言った学者は誰か。

- 1) デカルト
- 2) ブテナント
- 3) パラケルスス
- 4) ヒポクラテス
- 5) セントジオルジー

問題 11. 代謝されてメラトニンとなるのはどれか。

- 1) リジン
- 2) アラニン
- 3) トリプトファン
- 4) ヒドロキシプロリン
- 5) メチルマロニルC o A

問題 12. フィンランドで喫煙者と非喫煙者に $\beta$ -カロテンを投与した治験で得られた結果はどれか。

- 1) 喫煙者の大腸がんが有意に増加した。
- 2) 女性喫煙者の乳がんが有意に減少した。
- 3) 喫煙者の胃がん罹患率が有意に減少した。
- 4) 喫煙者の肺がんリスクが有意に増加した。
- 5) 非喫煙者の膀胱がんリスクが有意に減少した。

問題 13. 中国から輸入され死者を出したダイエット健康食品に含まれていた未承認医薬品はどれか。

- 1) アドレナリン
- 2) シデナイル
- 3) シブトラミン
- 4) システアミン
- 5) シガトキシン

問題 14. 厚生労働省が平成 17 年に「錠剤、カプセル等の形状をとる健康食品に対して、品質と安全性の確保に関するガイドライン」を示したが、そこで健康食品の製造にあたって推奨したのはどれか。

- 1) I S O
- 2) G M P
- 3) H A C C P
- 4) Q C 室設置
- 5) Q C 管理者の常置

問題 15. 動物を用いた安全性試験において、データの質の信頼性を確保、保証する試験管理システムはどれか。

- 1) Good Laboratory Practice (GLP)
- 2) Good Clinical Practice (GCP)
- 3) Good Quality Practice (GQP)
- 4) Good Vigilance Practice (GVP)
- 5) Good Post-Marketing Surveillance Practice (GPMSP)

問題 16. 特定保健用食品の許可要件に該当しないのはどれか。

- 1) 通常の食品としては摂取しない食品成分である。
- 2) 関与成分について定性及び定量試験方法が確立されている。
- 3) 食生活の改善が図られ、健康の維持増進に寄与することが期待できる。
- 4) 食品又は関与成分についての適切な摂取量が医学的、栄養学的に設定できる。
- 5) 食品又は関与成分について、保健の用途の根拠が医学的、栄養学的に明らかにされている。

問題 17. 規格基準型の特定保健用食品に認められている保健機能はどれか。

- 1) 血圧が気になる方に
- 2) 歯の健康が気になる方に
- 3) お腹の調子が気になる方に
- 4) 骨の健康を維持したい方に
- 5) コレステロールが気になる方に

問題 18. 栄養機能食品としてのカリウムに認められている一日摂取量上限値はどれか。

- 1) 3,400 mg
- 2) 2,800 mg
- 3) 2,200 mg
- 4) 1,600 mg
- 5) 1,000 mg

問題 19. 機能性表示食品に関する記述で誤っているのはどれか。

- 1) 審査機関は消費者庁である。
- 2) 塩辛に含まれている機能性成分は申請できない。
- 3) 動物実験での確認だけでは機能性の根拠とできない。
- 4) 論文はCONSORT声明に準拠している必要がある。
- 5) 機能性の表示に関してはしっかりした文献があれば実験の必要はない。

問題 20. 健康食品に関して一般消費者に伝えるべき最も重要なことはどれか。

- 1) 効果が学会報告されていればその効果は間違いない。
- 2) 効果がテレビ等で広告されていればその効果は間違いない。
- 3) 効果は値段と相関しているので高価なものほど効き目は良い。
- 4) 臨床データがあるものは医薬品レベルでの効果が期待できる。
- 5) 動物実験で効果があったと言ってもヒトでの効果は必ずしも期待できない。

問題 21. プロビタミンDはどれか。

- 1) オロトン酸
- 2) リノール酸
- 3) トリゴネリン
- 4) ジブレニルアセタール
- 5) 7-デヒドロコレステロール

問題 22. トランスアミナーゼの補酵素となるビタミンはどれか。

- 1) レチノール
- 2) ピリドキシン
- 3) アスコルビン酸
- 4) シアノコバラミン
- 5) カルシフェロール

問題 23. 栄養機能食品として銅に認められている表示はどれか。

- 1) 赤血球の形成を助ける栄養素です。
- 2) 肝機能の改善に必要な栄養素です。
- 3) お肌のつやを増強させる栄養素です。
- 4) 骨の形成には特に必要な栄養素です。
- 5) 幼児・乳幼児に摂取を勧める方が良い栄養素です。

問題 24. 栄養機能食品成分のビタミン B<sub>1</sub> に認められている表示はどれか。

- 1) 風邪の予防に有効な栄養素です。
- 2) 脂質の分解に必要な栄養素です。
- 3) 貧血の予防に有効な栄養素です。
- 4) 壊血病の予防ができる栄養素です。
- 5) エネルギー代謝に必要な栄養素です。

問題 25. 「おなかの調子を整えます」との表記が行われる特定保健用食品のうち、作用機序が異なっているのはどれか。

- 1) グアガム
- 2) 大豆オリゴ糖
- 3) サイリウム種皮
- 4) キチン・キトサン
- 5) ポリデキストロース

問題 26. いわしに多く含まれている脂質代謝改善物質はどれか。

- 1) リコピン
- 2) コハク酸
- 3) メバロン酸
- 4) サーディンペプチド
- 5) イコサペンタエンサン (EPA)

問題 27. 交感神経の緊張を緩め血圧上昇抑制に作用する特定保健用食品素材はどれか。

- 1) 酢酸
- 2) カフェイン
- 3) フェニルアラニン
- 4) アセチルコリン
- 5) コーヒー豆マンノオリゴ糖



問題 28. 骨の形成に有用として認められている特定保健用食品素材はどれか。

- 1) タウリン
- 2) レチノイン酸
- 3) メナキノン-7
- 4) セレノメチオニン
- 5) ホスファチジルイノシトール

問題 29. 抗菌作用が虫歯抑制に有効とされて特定保健用食品素材となっているのはどれか。

- 1) 過酸化水素
- 2) イソ吉草酸メチル
- 3) 茶ポリフェノール
- 4) アントラニル酸メチル
- 5) P O s - C a (リン酸化オリゴ糖カルシウム)

問題 30. フラボノイド骨格を有する化合物はどれか。

- 1) ポリアミン
- 2) 胆汁酸
- 3) アラキドン酸
- 4) エピガロカテキン
- 5) スフィンゴミエリン

問題 31. プレバイオティクスの機能が、特定保健用食品素材として認められているのはどれか。

- 1) フェリチン
- 2) メチルコバラミン
- 3) カンタキサンチン
- 4) イソマルトオリゴ糖
- 5) 非結晶リン酸カルシウム複合体

問題 32. 軟骨組織に多く含まれる成分はどれか。

- 1) エモジン
- 2) タンニン酸
- 3) グルコサミン
- 4) カプサイシン
- 5) アセチルサリチル酸

問題 33. 紅麴の成分に認められる作用はどれか。

- 1) 糖取り込み促進
- 2) インスリン分泌促進
- 3) 解糖系反応促進
- 4)  $\alpha$ -グルコシダーゼ阻害
- 5) HMG-C o A還元酵素阻害

問題34. 正しいのはどれか。

- 1) 異化ではエネルギーを消費する。
- 2) たんぱく質はエネルギー源となる。
- 3) 糖質は主に身体の構成成分として働く。
- 4) たんぱく質を合成する過程は異化である。
- 5) 人体構成成分中のミネラルの割合はたんぱく質より多い。

問題35. 正しいのはどれか。

- 1) 胆汁酸は肝臓で作られる。
- 2) ペプシンは膵液に含まれる。
- 3) ガストリンは胃酸の分泌を抑制する。
- 4) 非ヘム鉄はヘム鉄より吸収されやすい。
- 5) 中鎖脂肪酸の吸収には胆汁酸が必須である。

問題36. グルコースと結合することでラクトースを生じるのはどれか。

- 1) リボース
- 2) マンノース
- 3) ガラクトース
- 4) フルクトース
- 5) グリセルアルデヒド

問題37. 1分子のグルコースが解糖系でピルビン酸に代謝される間に何分子のATPが消費されるか。

- 1) 0
- 2) 1
- 3) 2
- 4) 3
- 5) 4

問題38. TCA回路の構成成分である2-オキシグルタル酸の炭素数はいくつか。

- 1) 3
- 2) 4
- 3) 5
- 4) 6
- 5) 7

問題39. 呼吸鎖（電子伝達系）について正しいのはどれか。

- 1) ATPを生じる。
- 2) 炭酸ガスを生じる。
- 3) NADHを生じる。
- 4) 細胞質に存在する。
- 5) 嫌氣的に行われる。

問題40. 血糖について正しいのはどれか。

- 1) 長鎖脂肪酸は補充の材料となる。
- 2) 脳の唯一のエネルギー源である。
- 3) 血液中のスクロースのことである。
- 4) グルココルチコイドにより減少する。
- 5) 肝グリコーゲンが補充の中心的役割を担う。

問題41. オレイン酸は分子内にいくつ二重結合を有するか。

- 1) 0
- 2) 1
- 3) 2
- 4) 3
- 5) 4

問題42. リポたんぱく質について正しいのはどれか。

- 1) カイロミクロンは小腸で作られる。
- 2) VLDLはLDLより比重が大きい。
- 3) リポたんぱく質リパーゼはコレステロールを分解する。
- 4) HDLは肝臓から末梢組織中へコレステロールを運ぶ。
- 5) LDLはVLDLよりトリアシルグリセロールの量が多い。

問題43. コレステロールについて正しいのはどれか。

- 1) 主に腎臓で生合成される。
- 2) アセチルC<sub>6</sub>Aが原料となる。
- 3) 生合成にFADHを必要とする。
- 4) HMG-C<sub>6</sub>A還元酵素の活性を促進する。
- 5) 体内で生合成される量は食事由来の量より少ない。

問題44. 分岐鎖アミノ酸について正しいのはどれか。

- 1) 主に肝臓で代謝される。
- 2) バリンは非必須アミノ酸である。
- 3) ロイシンは糖原性アミノ酸である。
- 4) 含硫アミノ酸との比をフィッシャー比と呼ぶ。
- 5) 脳への取り込みはトリプトファンと競合する。

問題45. 正しいのはどれか。

- 1) 尿素は腎臓で作られる。
- 2) 尿素回路は滑面小胞体にある。
- 3) アンモニアは尿素より毒性が低い。
- 4) アルギナーゼ反応により尿素が作られる。
- 5) アンモニアはアミノ酸のカルボキシル基から生成する。

問題46. 腎尿細管でのナトリウムの再吸収を促進するのはどれか。

- 1) オキシトシン
- 2) アルドステロン
- 3) テストステロン
- 4) エリスロポエチン
- 5) グルココルチコイド

問題47. 正しいのはどれか。

- 1) 基礎代謝量は一般的に冬より夏の方が高い。
- 2) アトウォーター係数は糖質より脂質の方が低い。
- 3) 生体エネルギーは主にTTPの形で蓄えられる。
- 4) たんぱく質の物理的燃焼値は生理的燃焼値より低い。
- 5) 14.5℃の水1gを1℃上昇させるエネルギー量が1カロリーである。

問題48. DNAの構成成分でないのはどれか。

- 1) リン酸
- 2) チミン
- 3) アデニン
- 4) グアニン
- 5) リボース

問題 49. 通常消費期限が記載されている食品はどれか。

- 1) 食 塩
- 2) 缶 詰
- 3) 納 豆
- 4) ヨーグルト
- 5) サンドイッチ

問題 50. アレルギー表示で、特定原材料として表示が義務付けされているもの  
のうち、症例が重篤であり、特に留意することが必要とされているの  
はどれか。

- 1) 乳
- 2) 卵
- 3) え び
- 4) 小 麦
- 5) 落花生

問題 51. 食品安全委員会についての記述である。正しいのはどれか。

- 1) 厚生労働大臣が所管する。
- 2) 内閣総理大臣が所管する。
- 3) 食品添加物の使用基準を決める。
- 4) 食品衛生法によって設置されている。
- 5) 食品のリスク分析においてリスク管理を行う。

問題 52. 相対危険を示すのはどれか。

- 1) 曝露群の罹患率－非曝露群の罹患率
- 2) 曝露群の罹患率÷非曝露群の罹患率
- 3) 曝露群の有病率－非曝露群の有病率
- 4) 曝露群の有病率÷非曝露群の有病率
- 5) 非曝露群の罹患率÷曝露群の有病率

問題 53. ある期間内に新たに発生した疾病を有する者の割合を示すのはどれか。

- 1) 有病率
- 2) 罹患率
- 3) 致命率
- 4) 生存率
- 5) 死亡率

問題 54. 肺がん罹患した人のグループとそうでない人のグループについて、過去の喫煙歴を調べる方法はどれか。

- 1) 横断研究
- 2) 介入研究
- 3) 生態学的研究
- 4) 症例対照研究
- 5) コホート研究

問題 55. 食品添加物の用途について正しいのはどれか。

- |               |       |     |
|---------------|-------|-----|
| 1) チアベンダゾール   | _____ | 甘味料 |
| 2) 亜硝酸ナトリウム   | _____ | 漂白剤 |
| 3) 次亜塩素酸ナトリウム | _____ | 殺菌料 |
| 4) 亜硫酸ナトリウム   | _____ | 発色剤 |
| 5) アスパルテーム    | _____ | 安定剤 |

問題 56. ドライアイスセンセーションと関連が深い食材はどれか。

- 1) フグ
- 2) バラフエダイ
- 3) トリカブト
- 4) テングタケ
- 5) ムラサキイガイ

問題 57. 残留農薬基準を定めている法律はどれか。

- 1) JAS法
- 2) 食品表示法
- 3) 農薬取締法
- 4) 食品衛生法
- 5) 食品安全基本法

問題 58. わが国で放射線照射が可能な食品として認められているのはどれか。

- 1) さつまいもの殺菌
- 2) ばれいしょの発芽防止
- 3) さといもの発芽防止
- 4) ばれいしょの殺菌
- 5) さつまいもの発芽防止

問題 59. 栄養スクリーニングで用いる指標として正しいのはどれか。

- 1) 血糖値
- 2) 窒素平衡
- 3) 体重減少率
- 4) 摂取エネルギー量
- 5) クレアチニン身長計数



問題 60. 栄養評価で用いるトランスサイレチンの半減期として正しいのはどれか。

- 1) 半 日
- 2) 1 日
- 3) 3 日
- 4) 7 日
- 5) 20日

問題 61. リフィーディング症候群で見られる症状として正しいのはどれか。

- 1) 体重の減少
- 2) 血糖値の低下
- 3) 血清リン値の低下
- 4) 血清カリウム値の上昇
- 5) 血清カルシウム値の低下

問題 62. ビタミン欠乏症として正しい組み合わせはどれか。

- |                       |       |          |
|-----------------------|-------|----------|
| 1) ビタミンA              | ————— | 脚 気      |
| 2) ビタミンB <sub>1</sub> | ————— | 壊血病      |
| 3) ビタミンB <sub>2</sub> | ————— | 口内炎      |
| 4) ビタミンC              | ————— | 夜盲症      |
| 5) ビタミンD              | ————— | ウェルニッケ脳症 |

問題 63. 糖尿病患者の栄養療法として正しいのはどれか。

- 1) 蒸留酒なら飲酒してもよい。
- 2) 夕食に糖質はできるだけ摂取しない。
- 3) 野菜は1日に200gを目安に摂取する。
- 4) バランスを守るために食品交換表を用いる。
- 5) 減量が必要な場合は1000kcal以下にする。

問題 64. 食塩の代わりに減塩加工食品として利用されているものはどれか。

- 1) クエン酸
- 2) 塩化カリウム
- 3) 酢酸ナトリウム
- 4) 炭酸カルシウム
- 5) 炭酸水素ナトリウム

問題 65. 腎機能障害の患者に対する栄養療法の原則として誤っているのはどれか。

- 1) 高糖質食
- 2) 低食塩食
- 3) 低脂肪食
- 4) 高エネルギー食
- 5) 低たんぱく質食

問題 66. 慢性肝炎患者の栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 黄疸がみられる場合は脂質を40g以上にする。
- 2) 肝炎の進行を抑えるために鉄を制限する場合がある。
- 3) 高アンモニア血症がみられる場合は糖質を制限する。
- 4) 1. 5g/kg 標準体重以上のたんぱく質摂取が必要である。
- 5) インターフェロン療法では食欲増進による体重増加がみられる。

問題 67. 胃切除患者のダンピング症候群を予防するための食事療法として正しいのはどれか。

- 1) 高糖質食
- 2) 脂質制限
- 3) 水分制限
- 4) 少量頻回食
- 5) たんぱく質制限

問題 68. 嚥下障害と栄養療法について正しいのはどれか。

- 1) 嚥下の状態を詳しく把握するためにCT検査を行なう。
- 2) 嚥下障害食の硬さを調節するためにゼラチンを用いる。
- 3) 嚥下訓練中の栄養投与法の第1選択は静脈栄養法である。
- 4) わかめのみそ汁は嚥下障害の患者に適した食べ物である。
- 5) 嚥下障害は訓練によって自力摂取できるまでは回復できない。

問題 69. OTC医薬品でないのはどれか。

- 1) 医療用医薬品
- 2) 要指導医薬品
- 3) 第一類医薬品
- 4) 第二類医薬品
- 5) 第三類医薬品

問題 70. 誤っているのはどれか。

- 1) 多くの医薬品は小腸で吸収される。
- 2) 小腸上皮細胞にも薬物代謝酵素は存在する。
- 3) 食後に胃内容物排泄速度（GER）は低下する。
- 4) ビタミンB<sub>2</sub>は大腸の限定された部位でのみ吸収される。
- 5) 吸収された水溶性医薬品のほとんどは肝臓を通過する。

問題 71. 牛乳と同時にミノサイクリンを服用すると吸収が低下する。低下する理由として正しいのはどれか。

- 1) 乳糖が下痢症状を誘発する。
- 2) ミルクカゼインと共沈する。
- 3) 乳脂肪と反応してミセルを形成する。
- 4) ビタミンAと反応して油溶性になる。
- 5) カルシウムと反応して難溶性複合体になる。

問題 72. ニフェジピンの薬効はグレープフルーツジュース (GFJ) の飲用で大きく影響される。正しいのはどれか。

- 1) ニフェジピンのAUCは低下する。
- 2) GFJの影響は比較的短時間である。
- 3) 肝臓CYP3A4の阻害に起因する。
- 4) ふらつき、血圧低下等の副作用が現れる。
- 5) GFJ中のフラノクマリン類が代謝活性を増加させる。

問題 73. 薬物代謝酵素 (CYP) について正しいのはどれか。

- 1) 全ての臓器に同程度存在する。
- 2) 代謝には二酸化炭素が必要である。
- 3) 酵素に亜鉛金属が2個含まれている。
- 4) 基質特異性がきわめて高いことが知られている。
- 5) ヒトでは50種類程度の分子種が報告されている。

問題 74. セント・ジョーンズ・ワートの起源植物はどれか。

- 1) ウコン
- 2) イチョウ
- 3) ドクダミ
- 4) セイヨウカノコソウ
- 5) セイヨウオトギリソウ

問題 75. 納豆の摂取がワルファリンの効果に影響する。その理由はどれか。

- 1) 大豆成分が血球の粘着を低下させる。
- 2) 納豆キナーゼが血液をサラサラにする。
- 3) ネバネバ成分が血液の凝固作用を増強する。
- 4) 納豆菌が産生するビタミンKが抗凝固作用を抑制する。
- 5) 納豆の生産過程で添加される成分が血小板の凝集を抑制する。

問題 76. チラミンについて誤っているのはどれか。

- 1) ヒスチジンから産生される。
- 2) 交感神経興奮作用を有している。
- 3) 赤ワイン、熟成チーズに多く含まれる。
- 4) イソニアジドはチラミンの代謝を阻害する。
- 5) チラミンは通常腸管壁内で代謝分解される。

問題 77. カフェインについて誤っているのはどれか。

- 1) 喫煙でAUCが増加する。
- 2) 覚醒作用、利尿作用を有する。
- 3) CYP1A2により代謝される。
- 4) シメチジン、テオフィリンで代謝が抑制される。
- 5) コーヒー、緑茶、ココアに多く含まれている。

問題 78. グァバ葉ポリフェノールの摂取で作用が増強する医薬品はどれか。

- 1) ジゴキシシン
- 2) カプトリル
- 3) アカルボース
- 4) アミノフィリン
- 5) シクロスポリン

問題 79. 食品安全基本法で定められている「リスク評価」はどれか。

- 1) リスクの優先順位付け
- 2) ハザードの経時的管理
- 3) リスク問題の指摘と検討
- 4) リスク管理の実行プロセス
- 5) 健康への有害影響への科学的実証

問題 80. 「飲食に起因する衛生上の危害防止」を目的とする法規はどれか。

- 1) PL法
- 2) 健康増進法
- 3) 食品衛生法
- 4) 景品表示法
- 5) 医薬品医療機器等法

問題 81. 食品衛生法で定めていない規格基準はどれか。

- 1) 食 品
- 2) 容器包装
- 3) 残留農薬
- 4) 有機農産物
- 5) 食品添加物

問題 82. 電話勧誘販売におけるクーリング・オフの可能な期間はどれか。

- 1) 認めていない
- 2) 5日
- 3) 8日
- 4) 20日
- 5) 24日

問題 83. 次の中で医薬部外品として扱う必要があるのはどれか。

- 1) 石 鹼
- 2) 歯磨き粉
- 3) 脱毛防止整髪剤
- 4) 香水シャンプー
- 5) ファンデーション

問題 84. 医薬品と判断する根拠となるのはどれか。

- 1) 錠剤の形状
- 2) カプセルの形状
- 3) 内容量の表記
- 4) 「ダイエットの栄養補給に」の表記
- 5) 「朝食後一錠をお飲みください。」の表記

問題 85. 取引条件が「実際よりも著しく有利であると消費者が誤認」するおそれのある表示はどれか。

- 1) 相対誤認
- 2) 不当誤認
- 3) 優良誤認
- 4) 二重誤認
- 5) 有利誤認

問題 86. 日常初期診療におけるスクリーニング検査項目でないのはどれか。

- 1) 尿 糖
- 2) 血中総蛋白
- 3) 血中赤血球数
- 4) 尿中アルブミン
- 5) 血中アルブミン

問題 87. 血中成分の基準範囲の設定方法として誤っているのはどれか。

- 1) 空腹時採血を行う。
- 2) 標準化された測定方法を用いる。
- 3) 採血前20分以上安静後に採血を行う。
- 4) ノンパラメトリック法では中央値を含む95%の範囲を求める。
- 5) 測定値分布においてパラメトリック法では平均値±1SDの範囲を求める。

問題 88. 健常成人血清成分で明らかな性差があるのはどれか。

- 1) A S T
- 2) アルブミン
- 3) ナトリウム
- 4) アミラーゼ
- 5) クレアチニン

問題 89. メタボリックシンドロームに含まれないのはどれか。

- 1) 糖尿病
- 2) 高血圧
- 3) 骨密度低下
- 4) 高 T G 血症
- 5) 内臓脂肪型肥満

問題 90. 特定健診について誤っているのはどれか。

- 1) 2008年4月から実施されている。
- 2) 対象年齢は40歳以上75歳未満である。
- 3) 生活習慣病予防のための健診制度である。
- 4) 健診の対象者は被保険者及びその被扶養者である。
- 5) 皮下脂肪蓄積の程度とリスクの高さに応じて保健指導が行われる。

問題 91. 特定健診における保健指導の対象者にならないのはどれか。

- 1) 男性 腹囲 82 cm, BMI 25 kg/m<sup>2</sup>
- 2) 女性 腹囲 85 cm, BMI 25 kg/m<sup>2</sup>
- 3) 男性 腹囲 85 cm, BMI 24 kg/m<sup>2</sup>
- 4) 女性 腹囲 88 cm, BMI 24 kg/m<sup>2</sup>
- 5) 女性 腹囲 90 cm, BMI 25 kg/m<sup>2</sup>



問題 92. 糖尿病について誤っているのはどれか。

- 1) 日本では2型糖尿病が多い。
- 2) 慢性の高血糖状態を主徴とする。
- 3) 1型糖尿病と2型糖尿病に分類される。
- 4) 口渇、多飲、多尿、体重減少の症状を呈する。
- 5) 尿中に糖が出現すれば糖尿病と診断される。

問題 93. 糖尿病の合併症について誤っているのはどれか。

- 1) 急性合併症として網膜症がある。
- 2) 慢性合併症として動脈硬化がある。
- 3) 急性合併症として高血糖性高浸透圧昏睡がある。
- 4) 急性合併症の症状として意識障害や昏睡を来す。
- 5) 急性合併症として糖尿病性ケトアシドーシスがある。

問題 94. HbA1c について誤っているのはどれか。

- 1) 食事の影響を受けない。
- 2) 赤血球寿命に左右される。
- 3) グリコヘモグロビンともよばれる。
- 4) HbA1c (NGSP) が5.4%は異常高値である。
- 5) 赤血球中のHbにグルコースが結合したものをいう。

問題 95. 血清LDLコレステロールについて誤っているのはどれか。

- 1) 加齢とともに増加する。
- 2) 閉経後に低置を示す。
- 3) 妊娠中は妊娠月数とともに上昇する。
- 4) 悪玉コレステロールとして知られる。
- 5) 140mg/dL 以上は高LDL-C血症と診断される。

問題 96. 血清尿酸について正しいのはどれか。

- 1) 男性は女性より低値傾向にある。
- 2) 細胞破壊による核酸分解で低下する。
- 3) ピリミジン体を多く摂取すると上昇する。
- 4) 飲酒・運動などの生活習慣とは関連しない。
- 5) 高尿酸血症は動脈硬化が進みやすい病態を示す。

問題 97. 血圧について正しいのはどれか。

- 1) 生活習慣病との関連性は少ない。
- 2) 高血圧の約 90% は二次性高血圧である。
- 3) 動脈硬化が進むと収縮期血圧は低下する。
- 4) 拡張期血圧 85 mmHg 以上を高血圧としている。
- 5) 収縮期血圧 120 mmHg 未満かつ拡張期血圧 80 mmHg 未満を正常血圧としている。

問題 98. 心筋梗塞について誤っているのはどれか。

- 1) 激しい胸痛が 30 分以上続く。
- 2) 心筋の一過性虚血によって突然おこる。
- 3) ニトログリセリン舌下投与は無効である。
- 4) ショックや不整脈で突然死することがある。
- 5) 閉塞の原因は粥状硬化、血栓、塞栓、血管炎などである。

問題 99. 慢性腎臓病 (CKD) について誤っているのはどれか。

- 1) メタボリックシンドロームとの関連が深い。
- 2) 慢性に経過する腎臓病を包括して慢性腎臓病という。
- 3) 慢性腎機能障害を早期から捉えるが、末期腎不全は含まれない。
- 4) 腎障害、特に蛋白尿 (0.15 g/gCre 以上) が 3 ヶ月以上持続する病態をいう。
- 5) GFR 60 mL/分/1.73 m<sup>2</sup> 未満の腎機能低下が 3 ヶ月以上持続する病態をいう。

問題 100. 肝硬変について、誤っているのはどれか。

- 1) 慢性肝疾患の終末像である。
- 2) 非代償期では門脈圧亢進症や肝不全をきたす。
- 3) 肝臓は高度の線維化を伴い、硬く小さくなる。
- 4) 肝機能がある程度保たれている代償期ではほとんど無症状である。
- 5) 日本では飲酒による肝硬変が肝炎ウイルスによる肝硬変より多い。

